1　学校教育目標　　自　立　　協　働

2　重点目標　　本気でチャレンジ　みんなで笑顔

3　学校経営方針

（1）**「自立　協働」**を基本理念とし、自ら考え行動し、仲間と共に生きる力を育てる。

（2）**「心」と「言葉」**を大切にし、認め合い、助け合う「温かな学校づくり」をする。

（3）「思考力、判断力、表現力」を育て、**「自分ごとで学び合う授業」**を行う。

（4）教育公務員として、高い倫理観と向上心を持った**「教職員集団づくり」**を行う。

（5）家庭や地域と連携した**「信頼される学校づくり」**をする。

（6）**「安全安心で美しい教育環境」**と**「働きやすい職場」**をつくる。

4　具体的な取組　＜重点とする３つ力の育成＞

（1）基礎・基本の力

ア　早寝・早起き・朝ご飯、あいさつ、もくもく清掃
　→「基本的生活習慣の確立」

イ　授業中の姿勢や学習ルールの定着
　→　「学習規律の確立」

ウ　「話し方、聞き方」の基本の定着
　→　「対話による課題解決力」

（2）やりぬく力

ア　自ら学びに向かう力の育成
　→「横地っ子検定等･･･」

イ　目標に向けてやり抜く力の育成
　→「運動会、スポチャレ等･･･」

ウ　部会で推奨する目標を達成する力の育成
　→「読書賞、健康チャレンジ等･･･」

エ　家庭学習に自ら取り組める力の育成。

（3）－1　認める力

ア　異なる意見や価値観に対して、尊重できる「心」と「言葉遣い」　→　「人権尊重」

イ　「問題解決的な学習」や「体験的活動」を通して、他者の考えを尊重し、対話により課題を解決できる態度の育成。

ウ　価値観の違う他者と折り合いをつけて、解決できる「ヒューマンスキル」の育成。

エ　他人の良さや善意行動に対して、自ら気づける「認知力」の育成。

（3）－2　助け合う力

ア　運営委員会、各委員会の活動を通して、自分たちで学校を創る「自治活動力の高揚」

イ　横地っ子自慢（ほかほか言葉・あいさつ・そうじ）を基盤に、縦割り活動等を通して、「上級生を敬い、下級生をいたわる」正しい人間関係づくり。

ウ　諸活動に対して「協力する姿勢」と「感謝の思い」を表現できる力の育成。

エ　ゲストティーチャー、ＳＧ、各種支援員等への「感謝の念」を育む。

＜成果指標＞

・学校が楽しい	90%以上	・授業がわかる	90%以上
・授業に主体的に取り組む	90%以上	・対話で自分の考えを深める	90%以上
・目標に向かってやり抜く	90%以上	・みんなで何かをするのは楽しい	90%以上
・自分にはよいところがある	90%以上	・友達の良いところを見つける	90%以上
・信頼できる先生がいる	90%以上	・地域や社会をよりよくするために何をすべきか	90%以上

Ⅵ「学びの庭」構想に係る取組

1　学校創立 150 周年記念イベントの実施（地域の方々と共同開催）

2　横地保育園・小笠高校との交流活動

3　加茂小学校との自然教室共同開催